

# 藤環協だより

Vol 61

発行日 2025年10月1日  
編集発行 藤枝市環境保全協議会  
発行責任者 広報事業部 磯部 敏輝(株テクノフローワン)  
事務局 藤枝市環境水道部生活環境課内  
〒426-0026 藤枝市岡出山2丁目15-25  
Tel 054-643-3681(直通) Fax 054-631-9083

藤枝市環境保全協議会 広報事業部



写真・文書：(株)志太紙業 大畑 里佳

“ふじえだ完熟マンゴー”のハウス見学&収穫体験に行ってきました。  
11種類、500本を超えるマンゴーが、3棟のハウスに栽培されています。  
収穫のタイミング、水分量や温度など緻密に管理しながら栽培されているそうです。  
ハウスの中は甘いマンゴーの香りが広がっており、見渡す限りのマンゴーの木に、たわわに実るマンゴーを見ることができました。  
収穫体験では、ミニマンゴーの収穫のポイントを教えてもらい、夢中になって美味しそうなものを摘み取りました。とても楽しく貴重な体験でした。

## 目次

令和7年度 定期総会・講演会	2	私の一言	5
環境フェスタ“もったいない”2025inふじえだ	3	クロスワードパズル	5
グリーンカーテン設置推進活動について	3	企業紹介	6
『環境を考える課外授業』	4	役員及び会員紹介	6
私の趣味	5	編集後記	6



この冊子は古紙配合率70%の再生紙を使用しています。



## 令和7年度 定期総会

令和7年度藤枝市環境保全協議会の定期総会が、5月16日(金)に藤枝市立駅南図書館集会室にて開催しました。

総会は、(株)鈴木鉄工所の大村会長の挨拶から始まり、来賓の藤枝市副市長 大畑様からご挨拶をいただきました。その後、大村会長を議長に選出し、議事を進行しました。

第1号議案「令和6年度事業報告及び収支決算報告」ならびに「会計監査報告」の承認後、第2号議案「役員の変更について」で、令和7、8年度の役員が選出されました。新会長には、松林工業薬品(株)の渡辺様、副会長には藤枝製紙(株)の徳原様を選出され、承認されました。議長を渡辺新会長に交代後、第3号議案「令和7年度事業計画及び収支予算(案)」が承認され、議事は滞りなく終了しました。



▲ 新会長 渡辺睦巳様

### BlueFarm(株) 取組紹介

定期総会終了後に、BlueFarm(株)代表取締役社長の青木様より、「社会とお茶の新しいつなぎ方をつくる」というテーマで話を受けました。

「ChaaS」という茶畑のサブスクリプションを展開し、企業が事業活動で使用する飲料を「SUSTEA」に切り替え消費することで、茶畑の保全や炭素削減につなげていく取組を紹介されました。

企業が取り組む環境行動に導入を検討されてはいかがでしょうか。詳細はQRコードからご覧下さい。

地球にいいことを  
おいしく簡単に

茶畑のサブスクリプション  
ChaaS



### ～脱炭素経営の第一歩を考える～ ゼロカーボンセミナー



講演会・静岡県地球温暖化防止活動推進センター 次長：服部乃利子様

その後、静岡県地球温暖化防止活動推進センターの服部乃利子様を講師にお招きし講演会を開催しました。服部様には、地球温暖化や対策としての脱炭素経営についてお話をいただきました。

講演内で、もしこのまま地球温暖化が進行したら、という設定の2050年の天気予報を見ました。8月には日本各地で連日40℃以上を予測するといった、恐怖を感じる内容でした。一瞬でCO<sub>2</sub>の排出をゼロに抑えることは現実的ではありませんが、日々の生活の中で、どこからどのように、どれくらいCO<sub>2</sub>が出ているのかを把握し、排出量の軽減や、排出したCO<sub>2</sub>を吸収して実質ゼロに抑えることが大切だと学びました。

これから普段の生活の中で、CO<sub>2</sub>を出さないだけでなく、吸収することも意識して生活していきたいです。



## 「環境フェスタ“もったいない”2025 inふじえだ」



詳細はこちらからご覧下さい(市・環境フェスタHP)▶

6月の環境月間の取組として、市と藤枝市もったいない運動推進委員会の主催で、5月31日(土)にBiVi藤枝で環境フェスタを開催しました。

近年、地球温暖化の進行により気温上昇が続いており、市内でも熱中症による救急搬送者が増加しています。そのため、温室効果ガスの排出を抑える「緩和策」に加え、暑さの影響を和らげる「適応策」に取り組むことも重要となっていることから、今年のテーマを「エコで涼しく、熱中症対策を学ぼう!」としました。

イベントでは、市内の涼みどころの紹介やパンフレット及び熱中症対策グッズの配布などによる熱中症予防啓発をはじめ、シロクマやペンギンなど、地球温暖化により絶滅が危惧される動物のはく製展示や、気候変動適応策に関する体験などを行い、来場された方に熱中症対策と地球温暖化の両方への関心を高める機会となりました。

秋とはいえ暑さが残る日もあります。引き続き熱中症対策を心がけていただき、併せて地球温暖化を防止するために無理のない範囲で、環境にやさしい行動にも取り組んでいただければと思います。(藤枝市環境政策課)



▲ シロクマ・ペンギンのはく製展示



▲ ステージイベント(じゃんけん大会)の様子

## グリーンカーテン設置推進活動について

藤枝市環境保全協議会及び藤枝市もったいない運動推進委員会では、2000年から藤枝市内の小中学校に対する環境教育への協力、支援活動を行っています。

今年度も、市内小学校3校、中学校4校へグリーンカーテン設置の推進活動として、協議会からゴーヤ等の苗、プランター、ネット等の資材を提供しました。

隙間なく濃密な緑が窓を覆いつくすゴーヤには頼もしさすら感じます。プランターの色とりどりの花と合わせて、直射日光を遮ることでの暑さ対策だけでなく、草花が視界に入ることでのリラックス効果を実感していただければ幸いです。

グリーンカーテンは、暑さ対策はもちろん、植物の世話をし、見た目涼しげで成長していく過程を観察できる楽しい活動です。来年の夏は、皆様のご自宅にもグリーンカーテンを設置し、夏ならではの楽しみ方をしながら暑い夏を乗り切ってみてはいかがでしょうか。  
(社会活動事業部)



▲ グリーンカーテン(西益津中学校)



▲ 植え付け作業の様子(西益津中学校)



# 環境を考える課外授業

社会活動事業部の地域貢献活動の一環として、8月5日(火)に『環境を考える課外授業』を実施しました。(株)明治東海工場様、(株)バスクリン様のご協力のもと、市内の小学4年生から6年生の25名が参加されました。

(株)明治東海工場での工場見学では、子どもたちはお菓子の製造工程や製造機械に興味津々といった様子で、普段食べているお菓子の秘密や歴史に驚いたり、クイズに夢中になったり、とても楽しんでいました。

また、工場での廃棄物の分別の取り組みについても学びました。美味しいチョコレートやグミを作っている企業が廃棄物を細かく分別していることを知り、自分たちの生活でもごみの分別を意識するきっかけになったようです。



(株)バスクリンでは、会社の歴史や歴代の製品、製造工程や異物混入を防ぐ仕組みについて動画で学びました。入浴についての話や、迫力ある作業機械にも興味を示し、(株)明治東海工場との共通点を探していました。

さらに、自分だけのバスクリン作りも体験し、5種類の香りから好みのものを選び、香料と粉末を振って混ぜ合わせる工程を楽しんでいました。

この日が環境について考えるきっかけとなり、また夏休みの楽しい思い出の一つになれば幸いです。(社会活動事業部)





# 私の趣味\*

氏名：松下 典生  
所属：株式会社鈴木鉄工所



私の趣味は、釣りで。

さすがに冬場は、出かけることはありませんが春・秋は暇つぶし程度で海へ。生まれが海に近かったこともあり、小学生時代は、学校が終われば友人たちとほぼ毎日のように海へ…といった経験の延長で釣りは身近な遊びです。

近年は、主にアオリイカをターゲットに疑似餌で奮闘しています。が、釣れたことは数える程度。このところは、活餌で確実な釣果を得ている状況です。写真は、釣果のほんの一部です(笑)。

朝陽が上がる前に海に到着し餌が無くなるまで続けます。この時期は、ほどほどにしないとイケないなあ、と、身をもって経験したのが2025/07/19(土)。かるく熱中症?!のような感覚…頭がズキズキ。

皆さんも釣りに行く際は、適切な水分補給と日よけ対策を整えてから行きましょう。

# 私の一言\*

氏名：岡田 彩乃  
所属：株式会社テクノフローワン

私は現在、株式会社テクノフローワンで産業廃棄物の管理業務を担当しています。7年前に転職し、当初は経理や総務を担当していましたが、前職で産業廃棄物の営業をしていた経験を買われ、現在の仕事に就きました。処理業者側から排出事業者側に立場が変わったことで、日々多くの気づきがあります。現場での経験があるからこそ見えることも多く、それを活かしながら業務に取り組んでいます。最近では、廃棄物の一部を有価物へ切り替える取り組みも始めており、環境への配慮やコスト削減にもつながっています。社内の関係部署と連携しながら、現場の実情を踏まえた改善提案を行うことで、全体の効率化やリスク管理にも貢献できるように努めています。今後もこれまでの経験を武器に、よりよい廃棄物管理の体制を築いていきたいと考えています。そのために、継続的な情報収集や最新制度の把握にも力を入れていきたいです。



# クロスワードパズル

正解者の中から抽選で5名の方にQUOカード1,000円分をプレゼント!  
第60号の答えは、「クーリングシェルター」でした。たくさんのご応募ありがとうございました!

● 応募方法：専用の応募用紙に必要事項を記入し、各事業所の担当者を通じて、または、藤枝市生活環境課(kankyo@city.fujieda.shizuoka.jp)まで、電子メールにて提出してください。● 締め切り日：令和7年10月31日(金) ● 正解発表：藤環協だより62号に掲載します。  
※当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。※藤枝市環境保全協議会会員企業のみ対象の企画になります。

**問題** 黄色いマスに入る文字を並び替えて、言葉を完成させて下さい。

1	2		3	4	5
		6		7	
8		9		10	
		11	12		
13	14			15	
		16		17	
18				19	20
21		22			

## 縦のカギ

- 刃がついている物。はもの。刀剣類。
- 物を締めるのに使う、らせん状の溝が刻んであるもの。
- 回る円盤に玉を転がし、どの目に止まるかで勝負する遊戯。
- これを無しで手術を受けるのは怖い。
- 自分は動いていないのに、周りが動いているような状態。
- 中日ドラゴンズ所属の背番号33の選手(R7.1.1時点)。
- 道具などに取り付ける金属製の付属品。
- 世の中のありさま、風潮。
- 単純で、考えるよりも先に体が動くような人。
- タイヤが〇〇〇する、〇〇〇ロッカー。
- ぶつぶつと不平・不満を言うこと。
- ニレ科の落葉高木。街路樹や公園樹によく用いられる。
- 舞台や興行の最後に出てくる演者、演目。
- 食事、ごはんの俗語。白〇〇、朝〇〇前。

## 横のカギ

- カップラーメンにスープと一緒に入っているもの。
- 出会いと別れの季節。
- まごころが込められている様。誠実であること。
- 頬や鼻にできる小さな茶色い斑点。じゃくらんはん。
- 偶然による良い結果。〇〇当たりのホームラン。
- 〇〇〇〇的な性格。〇〇〇〇干涉。
- 水彩〇〇〇、油〇〇〇、アクリル〇〇〇。
- 警察車両は俗称で〇〇カー。
- 敢えて危険を冒すこと。成功確率の低いことに挑戦すること。
- 郵便番号426-0204。
- それぞれに割り振られて受け持つつとめ。
- 元素記号P、赤〇〇と黄〇〇の2種類がある。
- 無色で無味無臭。読んだり吸ったりするもの。

**Q** 沿岸・海洋生態系が光合成によりCO<sub>2</sub>を取り込み、その後海底や深海に蓄積される炭素の事を何と言う?

**A**    -



# 企業紹介

株式会社ツムラ静岡工場  
環境施設部: 栗山 利幸



皆さん、こんにちは。初めまして。

私の勤務する、伝統的な漢方薬や医薬品を製造する株式会社ツムラ静岡工場の紹介をさせていただきます。静岡工場は1964年に竣工し、現在61年目を迎えております。

この静岡工場は、技術と品質の基礎を築き、医療用漢方製剤を最初に生産した「マザーファクトリー」として位置づけられています。また、皆さんは「中将湯」をご存じでしょうか？お姫様マークで気づく方も多いと思います。1893年の創業当時から100年以上販売されている「中将湯」は、静岡工場生産しております。

私が所属する環境施設部は、ツムラサステナビリティビジョン「自然と生きる力を、未来へ。」の達成に向けて、温室効果ガス排出量の削減と資源の循環利用を推進し、持続可能な未来を切り拓くために、関連他サイトとの協働を通じて新たな環境価値の創出を使命としています。その一環として、創エネルギー設備の導入や工場から排出される廃棄物の利活用(アップリサイクル)に取り組んでおります。常に外部にアンテナを張り、情報を取り入れながら、環境に優しい取り組みを継続し、未来へつなげる活動をしております。

## 令和7年度 藤枝市環境保全協議会役員

会 長	渡辺 睦巳	松林工業薬品(株)
副 会 長	徳原 佳久	藤枝製紙(株)
広報事業部長	磯部 敏輝	(株)テクノフローワン
広報事業副部長	中道 聖	住友ベークライト(株)静岡工場
研修会事業部長	古口 尚	(株)静環検査センター
研修会事業副部長	太田 勝己	住友林業クレスト(株)静岡工場
社会活動事業部長	石田 富雄	(株)バスクリン
社会活動事業副部長	岡谷 裕子	(株)カナック

## 会員紹介

- 科研製薬(株)静岡工場
- (株)カナック
- (株)志太紙業
- (株)城南メンテナンス
- (株)鈴木鉄工所
- 住友ベークライト(株)静岡工場
- 住友林業クレスト(株)静岡工場
- セイソ商事(株)木内アスコ 藤枝工場
- (株)静環検査センター
- 中外製薬工業(株)藤枝工場
- (株)ツムラ静岡工場
- (株)テクノフローワン
- (株)ニチビ静岡工場
- 日清紡テキスタイル(株)藤枝事業所
- (株)バスクリン
- 藤枝製紙(株)
- 松林工業薬品(株)
- (株)村上開明堂
- (株)明治東海工場
- 藤枝市生活環境課(事務局)  
50音順(全19社+1団体)

## 編集後記

地球温暖化が進み、カーボンニュートラルへの取組みが全世界で盛んに行われてきている今日。私たちの生活や企業活動が自然環境に対してどういった影響を起こしているかは周知されてきていると思います。

では私達はどうか行動すればいいのか？何が出来るのか？

この地球規模の大きな問題に対し、一個人が何かしたところでどうにもならないと思うのではなく、何か少しでも、小さな事でも出来ることを感じて行動に移し、未来に紡いでいく。それが一番重要で大切な事ではないでしょうか？

皆さんがこの藤環協だよりを読んで、そんなことを感じ、思っただけなら幸いです。

(M.Y.)

## 広報事業部

### 部長

磯部 敏輝 ((株)テクノフローワン)

### 副部長

中道 聖 (住友ベークライト(株)静岡工場)

### 部員

川西 英吾 ((株)ニチビ 静岡工場)

石上 隼人 (科研製薬(株) 静岡工場)

吉田 光明 ((株)村上開明堂)

渡辺 睦巳 (松林工業薬品(株))